

### 多くの学びと「ニッコニコ」の修学旅行

校長 魚住 千尋

5月17日(日)から18日(月)にかけて、6年生が「片品・日光修学旅行」に行ってきました。修学旅行のスローガン「全力で楽しみ 日光最高 ニッコニコな旅にしよう!」を合言葉に様々な活動に取り組みました。

初日は、日光江戸村を訪れました。関所をくぐると、江戸時代にタイムスリップしたかのような町並みが広がり、子どもたちは非日常の雰囲気を楽しみながら見学していました。グループごとに活動する中では、見学の順序を相談したり、時間を考えながら行動したりする様子が見られました。友達と相談し、協力しながら過ごす姿が見られました。特に「忍びの里」のからくり屋敷や迷路は、大人気で多くの子どもたちが夢中になって忍者修行に取り組んでいました。

その後訪れた日光東照宮では、「春季例大祭」が行われており、流鏝馬の様子にも触れることができました。五重塔前には祭礼の旗も掲げられており、いつもとは少し違う特別な雰囲気の中で、歴史ある文化を感じることができました。



2日目は、華厳の滝や足尾銅山を見学しました。雄大な自然に触れたり、歴史を学んだり、日光ならではの体験を通して理解を深めることができました。2日間とも天候に恵まれ、充実した時間を過ごすことができました。

修学旅行は、普段とは異なる環境の中で多くのことを学ぶ貴重な機会です。今回の経験を通して、子どもたちは友達と協力することの大切さや、人と関わることの喜びを実感したと思います。こうした学びを、これからの学校生活にもつなげていってほしいと願っています。

保護者の皆様には、事前の準備や当日に向けたご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

6月は、5年生の箱根宿泊体験学習が行われます。子どもたちが体験を通して、互いのよさに気づき、さらに成長することを期待しています。

#### 「なかよし遠足」に行きました!

本校では、年間を通して異年齢交流に取り組んでいます。この活動は、思いやりや感謝の気持ちをもって人と関わり、よりよい人間関係を築く力を育てることをねらいとしています。

5月には、ペア学年で「なかよし遠足」を実施しました。子どもたちは、計画した遊びのルールを守りながら、お互いに声をかけ合い、楽しんで交流する姿が見られました。

上の学年の子どもが下の学年の子どもに優しく関わる様子や、下の学年の子どもが安心して活動する姿が印象的でした。

